

# ★ 檀家さんに聞く



この加茂の里に、もはや全国区で名の知れたバイカオウレンの群生地があります。

『森の妖精』とも呼ばれるその繊細で可憐な花を、有志の方々と共に守り、また多くの人々にその素晴らしさを紹介する活動をなさっている、ある檀家さんを紹介します。

①・・・山脇さん  
②・・・住職



加茂本村在住の山脇弘之さん

大学を出て以来デザインと物づくりの仕事に携わり、現在は牧野富太郎博士の志を継ぎながら、

地域発展の為のイベントを多数企画、実行されています。



①もう全国区で知られるようになっちゃうので、普段は人が通らんけど、2月3月になったらどっさり人が来ます。銀座ばあ混んでますよ。(笑)

②このバイカオウレンは全くの自生ですか？たくさん人が来ると盗掘されたりせんですか？

①ええ、そうです。盗掘は、やっぱり最初の頃はあったけど、7、8年前から、ウォーキング会の仲間みんなで環境を守る取り組みを進めて、土地の持ち主お二人に許可をいただいて、以前よりももっとオープンに見せだしたら、逆にもう採られることはなくなりましたねえ。

②山脇さんがバイカオウレンに関わるようになった経緯を教えて下さい。

①7、8年くらい前からバイカオウレンの名前が有名になってきて、群生地を探し回りよったら、こんな近くでこんな素晴らしい場所があるのを知って本当にビックリしました。バイカオウレンを知った時に県立牧野植物園のシンボルマークがその葉っぱなんやと気づいて、そこから牧野富太郎先生に関する本を読み漁って、佐川にこんな凄い人がおったんだということを改めて知りました。そこから徹底的に牧野先生とバイカオウレンの事を研究して、バイカオウレンのクリアファイルを商品開発したら、それが植物園にとても気に入ってくれて、今はいろんなところに納品させてもらっています。調べよって感動したのが、牧野先生の手記に書いてある乗台寺さんの近くの金峰神社の境内の中に咲く少年時代からの想い入れのあるバイカオウレンが、この現在も同じ場所で咲いているのを知って、「これは・・・！」という想いでしたねえ。



②どうして佐川町と日高村にバイカオウレンは集中しちゅうんでしょうか？

①この加茂の地域は、近隣の6町村間での、かつてのジオパーク構想に編入されるほど、特別な地層ながです。年代で言えば、ジュラ紀、シルル紀、日高は四億年から3億年、佐川は二億年から1億5千万年、大昔に大陸がぶつかり合って隆起を繰り返して、その遙か大昔の地層が地面に露出してます。そして植物と地質地層は凄い関係してて、そのことがこの加茂の地域にだけバイカオウレンの群生地があることの理由やと思います。

②住み慣れた郷土がそれほど特別な環境やとは、バイカオウレンを通じて再発見しました！

①いろんな条件が重ならんとバイカオウレンは育たんがやけど、谷合で霧があって、適度な光（木漏れ日）、湿度、風、杉と檜の間伐されたシダの生えてない土地。こここの群生はどんどん広がっていきゆがです。



面白いのは、決してバイカオウレンは中国の花じゃないですよ。花が梅に似てるということで梅花黄蓮と名付けられたんですけど、白い部分が花弁に見えるけど、厳密にはその中の小さな黄色い部分が本当の花で、白い部分はガクになります。それで不思議なことにこの花は『五』にこだわりがあるみたいで、緑の葉っぱもその白いガクも黄色い花も、みんな五枚なんですね。

②うーん・・・、五は仏教でも重要な数ですねえ・・・興味深い！ところで毎年開かれゆうウォーキングはどんな内容ですか？

①去年はここに、ビスコッティという高知の若者の間で有名な歌手の方を招いて、100人ぐらいのコンサートを企画しちょったんですけど、残念ながら雨できんかったです。例年は牧野植物園の稻垣先生に説明をしていただきながら、撮影会をしたり、近くの史跡を巡ったり、足湯をしたり、郷土料理を食べたりと盛りだくさんです。来年はなんと、城西館さんのツアーで県外からも多数の方に来てもらう予定になってます。今までの訪れた方は、「何となく世界観が違う。」とか「空気が全然違う。」とか皆さん言うてくれますね。やっぱりバイカオウレンは自然の中で鑑賞するのが一番！

②最後に、バイカオウレンや牧野先生を通しての山脇さんの想いを教えて下さい。

①元々は漢詩からきてますが『結網学人』という牧野先生が好んだ一句があります。

世の中には、椅子に座ったままどうのこうの言うだけで、やってみもせんで、「どーセ無理・・・」と結論をだしてしまうことが、この時代でも未だに多すぎると思うがです。それよりも、『とにかく先ず行動を起こして、もし失敗しても、それを経験にまた違うやり方で行動をしようよ！』と。

私は徒党を組んでやることがあまり好きじゃないし、指導力もないで、自分で企画して、無理のいかん中で楽しんでイベントを実行しています。

②良いお話を聞かせてもらいました。有難うございました。



※『結網学人』・・・魚を捕るためにあれこれ考えるよりも、まずは網を結いなさい。という教え。